

# 楠まちづくり新聞

## 楠小学校区つながる会

### 安全・安心で助け合える地域の絆づくり

令和3年度の定期総会  
は6月に書面議決を実施  
し、99%の構成員から全  
議案について承認を得る  
ことにより、総会が成立  
してまいります。  
左記の5事業を計画し  
活動してまいります。

### 本年度の事業計画

・**広報紙「楠まちづくり新聞」の発行**  
A3用紙に両面カラー  
印刷、年4回発行、自治  
会等を通じて全戸配布。  
約5千部。

### ・防災訓練

市指定（又は協定）避  
難所を使って、防災訓練  
（避難誘導、避難所開設、  
情報収集、伝達、炊き出  
し、配食、初期消火、患  
者搬送、応急手当等）を  
実施する。

### ・視察研修

防災関連施設の視察研  
修、または、安全・安心  
なまちづくりの参考に  
なる情報・意見交換を行  
う。

### ・勉強会

講習会（テーマとして  
避難所運営について、S  
NSの活用、救急救命な  
る緊急時の連絡網を構築  
など）を実施する。

### ・防災かまどベンチの利用促進

各種団体の「防災かま  
どベンチ」を使用するイ  
ベントに参加し、参加者  
との交流や防災意識の向  
上を目指す。

つながる会  
発行  
会長  
玉崎和実  
事務局  
白井春夫  
広報部  
高石正憲

楠小学校区のまちづく  
りには市の「第5次総合計  
画」、「第4次地域福祉  
計画」および社会福祉協  
議会の「第3次地域福祉  
計画」を基本とし、  
令和元年10月に事業計画  
の検討を始め、この度完  
成しました。  
下段のグラフは「楠小  
学校区」が置かれている、  
少子高齢化の実態を表し  
ています。今後ともこう  
した実態に沿った活動を  
福祉委員会と共に心がけ  
てまいります。

H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4 R5 R6 R7  
2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025

### 第5次総合計画

### <後期基本計画地域別計画>

河内長野市総合計画

河内長野市  
地域福祉計画

第3次地域福祉計画

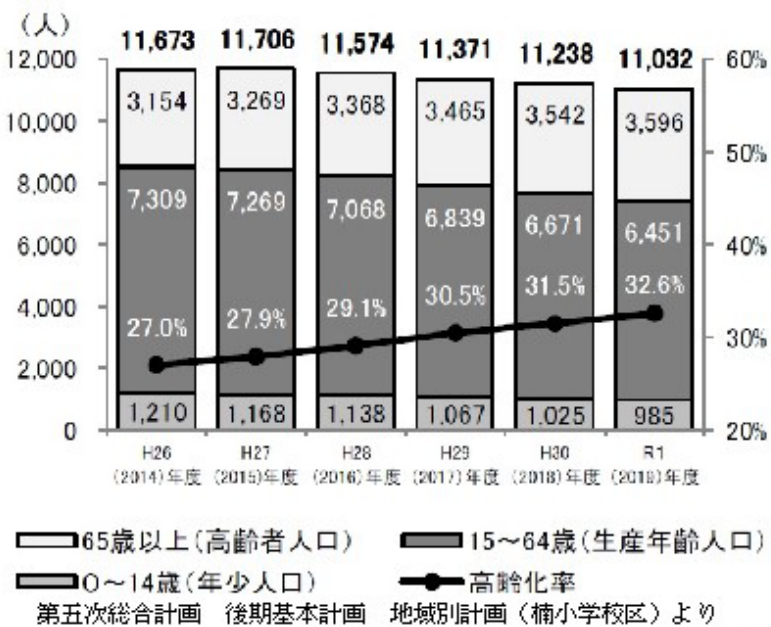
第4次地域福祉計画

河内長野市社会福祉協議会  
地域福祉活動計画

第2次地域福祉活動計画

第3次地域福祉活動計画

### 【年齢3区分別人口と高齢化率の推移】



## 河内長野市総合計画

若者から高齢者までが  
つながるまちづくり  
保育・教育施設等との連  
携により世代間交流を  
進める  
自治会や地域団体、学生  
等により催しを実施  
し、地域の交流を図る  
いきづく文化を  
核としたまちづくり  
歴史的資源の理解を促進  
する取り組みを行う  
小中学生などの子どもを  
含む多様な担い手など  
の参画により、地域資  
源を活かした取り組み  
を実施する

## 地域福祉計画 地域福祉活動計画

地域力を活かした  
支えあいのまちづくり  
祭りや催し等を通じて地  
域のつながりを深める  
地域のみんなで声かけや  
見守り等を行う  
災害時に助けあいができ  
るよう防災訓練等を行  
う  
地域ぐるみで防犯の取り  
組みを進める  
健康増進に向けた地域ぐ  
るみの取り組みを行う  
自治会や団体同士の連携  
により、新たな活動に  
つなげる

人も団体も  
おたがいのさまの  
関係づくりを進める  
校区内の自治会・学校・  
施設など地域ぐるみで  
取り組める活動(地域  
防災活動など)を進め  
る  
子どもから高齢者までお  
互いさまの見守り活動  
を進める

地域で  
支えあえる  
仕組みづくりを進める  
団体同士、担い手同士の  
情報共有・連携の機会  
づくりを進める  
子育てサロンの充実など  
「地域で子育て」を進  
める  
「行くところがある」「役  
割がある」と感じられ  
る居場所づくりを進め  
る





# さあ、夏休み 元気に過ごそう



## 家族の理解が子どもを守る

心身が未発達な子どもたちが閲覧するには望ましくない（不的確であったり、不適切であったり）情報がネット上には溢れています。子どもたちを守る手段として、安全なネット環境を提供するのは、周りにいる大人の責任です。まずはフィルタリング（年齢や家庭のルールに応じてネットの利用を手助けする）サービスを活用し必要な機能以外の接続を遮断しましょう。

## 家庭でのルールづくりが必要

様々な事情で携帯電話やスマートフォンを持たせている場合は、家庭での使い方のルール作りが必要です。例えば、学校では下記の点を指導しています。

- ・ ツイッター（Twitter）やティックトック（TikTok）等のSNSへの投稿はしない
- ・ 知らない人とのメールやSNSのやり取りをしない
- ・ 撮影した写真や動画を勝手に友達に送ったり、アイコン画面に使用しない

## ネットの危険から 子どもを守る

子どもたちが安全で安心な学校生活をおくるための取組みとして、3つの安全が提唱されています。「生活安全」、「交通安全」、「災害安全」です。

夏休み中の「生活安全」に関して、子どもたちを通し保護者宛に学校から通知がされています。小学生の居ない家庭にも同じ内容をこの新聞でお届けします。

7月20日（火）に楠小学校で1学期の終業式が執り行われ、翌21日から子どもたちは夏休みに入りました。

9月1日（水）の始業式に、子どもたちは「何を」見守るのかを整理しました。

今年の夏は暑いだけの夏ではなく、新型コロナウイルスの影響を受け例年とは異なる夏になりそうです。

## 読書感想文を募集しています

この夏は自宅でゆっくりと読書するチャンスです  
家族そろって、お家で読書を楽しんでください

読書感想文全国コンクール公式サイト  
<https://www.dokusyokansoubun.jp>



## 今年の夏は

## 「自由研究」は成長のチャンス

今年のオリンピック・パラリンピックは恰好なテーマ  
家族で自由な研究活動を楽しんでください

インターネット上には研究テーマの候補が溢れており  
市立図書館のサイトでは参考図書の検索ができます  
<https://www.city.kawachinagano.lg.jp/site/tosho/>



## 夏休みの注意事項

今年の夏休みは例年と違い、登校日は無く、さるに水泳指導や学習会、図書室開放も無く、子どもたちの生活が必然的に学校生活から離れていきます。

周りの大人も注意事項を必ず守る行動を示し、子どもたちが実りある夏休みを過ごした結果、全員が9月の始業式に顔を揃えるように見守りをお願いします。



夏休みだと気を許すことなく、計画を立て規則正しい生活を送る

早寝、早起きを心がけ、夜更かしをしない

水辺で行動する際には必ず保護者または責任の持てる大人と一緒に行動する



新型コロナウイルスによる影響を子どもたちも間違いなく受けており、不安が付きまといま

子ども言葉の理解し、変化する日々の暮らしを丁寧に説明し、安心できるようにサポートを心掛ける



コロナ感染症対策については専門家意見を素直に聞き、周りの人と意見交換した上で、自分なりの考えを確立願います。子どもたちと接する際には不確かな情報は確かだと付け加えてください



夏休みの宿題は必ずやり遂げるようにする

路上で遊んだり、自転車の二人乗り等の禁止事項を行わない

コロナの感染者が増えている時期には、不要不急の外出は行わない

### 編集後記

まちづくり新聞の第二十七号をお届けします

メール [kusunoki.info@gmail.com](mailto:kusunoki.info@gmail.com)

ホームページ

<https://ksrd.jp/kusunoki/>



疫病の流行、自然災害の発生、凶悪犯罪の発生等々は誰の耳にも分け隔てなく飛び込んできます。周りの大人が落ち着いて状況を分析し、確実な情報だけをわかりやすく丁寧に説明願います。

1学期が無事に終了した後の長い夏休み。成長を続ける子どもたちにとってこの休みは貴重な時間となります。

2学期が始まる際には、身体が学校生活のリズムに戻らなくて体調が悪くなることも多くなります。毎日の健康管理を怠ることなく夏休みを過ごしてください